

2016年4月25日
ジオスター株式会社

ジオスター(日本)が技術供与を実施した BETON 6 (ベトナム) 社が、
ベトナム初のシールドトンネル用 RC セグメントを受注しました。

ジオスター株式会社（代表取締役社長；栗山実則）がシールドトンネル工事用 RC セグメントの技術供与契約を締結しているベトナムの大手コンクリート二次製品メーカーの BETON 6 CORPORATION（本社；ホーチミン市、Chairman；Tran Van Cau）は、ベトナム初の地下鉄工事となるホーチミン地下鉄1号線 CP1b 工区建設工事のシールドトンネル区間に使用される RC セグメントを受注しました。

ジオスター社は、上記技術供与契約に基づき、2014年7月より、RC セグメント製造技術・品質管理手法の供与、BETON6社技術者に対する当社工場での受入れ技術指導、当社技術者による現地試作品の製造指導等を BETON 6 社に対して実施してきました。

さらに、BETON 6 社が本工事用セグメントを製造するにあたり、本工事向け RC セグメント製造に関する技術指導契約を 2015年11月6日に締結しました。これに従って、本工事用 RC セグメント製造に関する支援を BETON 6 社に対して、ジオスター社は 2015年12月より実施しており、今年5月上旬から技術者を BETON 6 社の工場に派遣する予定です。

今後、BETON 6 社とジオスター社は更なる連携強化を図り、ベトナム社会主義共和国の発展に貢献してまいります。



上記写真： Beton6 社が製造した初の RC セグメント（ベトナムの Beton6 工場にて撮影）